

学校だより

東泉丘

令和6年(2024年)2月号  
 全児童数 622人(1/24現在)  
 豊中市立 東泉丘 小学校  
 校長 河上 洋介



## 授業参観・学級懇談について

2月5日(月)、6日(火)に、下表のとおり授業参観・学級懇談を予定しています。参観・懇談のない学年は、通常通り授業をして下校します。

時程	2月5日(月)	2月6日(火)
		1～3年
5時間目 (13:40～14:25)	授業参観	授業参観
6時間目 (14:40～15:25)	学級懇談	学級懇談

## 第3回子どもの安全見まもり隊の会について

2月7日(水)13時から、第3回子どもの安全見まもり隊の会を予定しています。会では、子どもたちの安全にかかる情報交換等を行っています。今回も、豊中警察署のスクールサポーターの方に参加いただき、アドバイスをいただいたり防犯にかかる情報提供をしてもらったりする予定です。また、東泉丘地区健全育成会の方にも参加いただき、情報交換をしたいと考えています。子どもの安全見まもり隊は、年度ごとに募集しています。主な活動内容は、ピンク色の旗を持って子どもたちの登下校の安全を見守っていただくことです。できる時に、無理のない範囲で活動いただくボランティアです。来年度も4月に募集をしますので、ぜひご協力ください。

## 第2回学校運営協議会の報告について

昨年12月13日(水)19:00～20:15に校長室にて第2回学校運営協議会を開催しました。事務局として校長、委員8名の出席がありました。まず、今年度4月18日(火)に実施した全国学力・学習状況調査等の結果について、事務局より説明を行いました。その際、タブレット等の普及による児童の読む力や書く力の変化について、委員から質問があったため、事務局より説明しました。次に、第1回に引き続いて、子どもの安全にかかる熟議を行いました。熟議では、東泉丘地区健全育成会推進委員が任意募集になったこと等に触れ、委員から次のような内容の意見が出されました。

- ・当番やノルマ制ではなくボランティアによる活動となった場合、もしボランティアが集まらなければ活動できませんということになる。子どもたちのことを考えたらどうしたらいいのかを一番に考えてほしい。
- ・地区委員になることで安全に対する意識が変わり、例えば、通学路を歩いているときに危険個所に気づくこともあると思う。
- ・東泉丘フェスタにしても、もしボランティアが集まらずに開催できなくなれば、子どもた

ちの楽しみがひとつ減ることになる。地域への思い入れもなくなり、地域のつながりが薄れていく。

・推進委員募集のチラシやポスターに、健全育成会の活動内容が書かれていないので応募しにくい。活動時間や年間行事等を書いた方がよい。

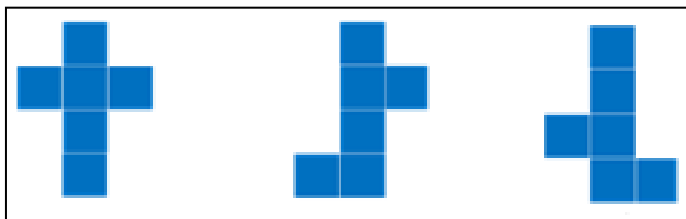
ボランティア活動を無理なく継続していくにあたっては、多くの保護者の方々に協力いただくことが大切と考えています。年間に予定されている様々な行事の手伝いを20人で分担するよりも、50人で分担した方が一人一人の負担は少なくなります。少しずつでも構いませんので、無理のない範囲でご協力くださいますようお願いいたします。

この他、東泉丘3丁目マンションの建設に伴って高い擁壁ができたため、カーブ部分の道路の見通しが悪くなり、歩行者と自転車の出会い頭の事故が心配であることに触れ、例えばカーブミラーの設置を市に求めていくにあたって、過去に校区内に歩車分離式信号が取り付けられた際に、PTA、地域の様々な団体が協力して声をあげたこと等を紹介していただきました。

第3回学校運営協議会は、3月22日（金）に予定しています。傍聴の申し込みについては、後日改めてお知らせします。

## 校内研究授業について

1月24日（水）5時間目に、4年3組にて研究授業を行いました。教科は算数で、立方体の展開図について学ぶ内容でした。授業では、まず、立方体の展開図が全部で何種類あるのかについて予想



を立てました。それから、正方形に切った6枚の画用紙を並べて立方体の展開図を作り、班で協力して何種類あるのかを確かめました。1人で全部を見つけることは難しいけれども、班で協力することによって、たくさんの展開図を見つけることができます。今回の授業では、8種類の展開図を見つけることができました。ちなみに、答えは全部で11種類です。

研究授業の後の全体研修会では、先生たちから「画用紙を用意していたので、子どもたちが自分の考えを伝えたり話し合ったりすることができていた。」「何を言っても大丈夫、受け止めてもらえる、というクラスの雰囲気があり、子どもたちが安心して発表していた。」といった感想が出されていました。逆に、展開図をどうやって見つけたのか、これまで作った展開図と違っているかをどうやって比べればいいのか、といったことを話し合う時間があまりなかったことが課題として出されました。

本校の目指す学校像「ひとりひとりが輝く楽しい学校」

目指す子ども像「伝え合い 認め合い 高め合い 3つの合い（愛）」